

平成26年12月19日
中部地方整備局

お知らせ

中部地方における“みなとまちづくり”を考える 『第7回 みなとオアシス会議』蒲郡市で開催！

1. 概要 :

“みなとオアシス制度”は、“まちづくり”と“みなとづくり”を連携させた地域住民参加型の“みなとまちづくり”を促進するための制度として、立ち上げられています。

現在、中部地域の『みなとオアシス』として、「みなとオアシスがまごおり」（三河港）、「みなとオアシス沼津」（沼津港）、「みなとオアシス津なぎさまち」（津松阪港）、「みなとオアシスちた新舞子」（名古屋港）、「みなとオアシスとば」（鳥羽港）、「みなとオアシスおおいがわ」（大井川港）が登録・認定されており、賑わいや交流を創出するだけでなく、災害時の地域防災拠点としての有効活用も期待されています。

『みなとオアシス会議』は、中部地方における“みなとオアシス制度”を積極的に展開するべく、地先に港を持つ関係の皆様にご理解をいただきたく、みなとオアシス認定地にて開催してきました。

今般、みなとを核としたまちづくりを促進し、港湾の利用促進と地域活性化を図っていく機会とするため、「第7回みなとオアシス会議」を下記の日程で開催いたします。

- 2. 開催日時** : 平成27年1月30日（金）14:00～17:00（受付 13:00～）
- 3. 会場** : 愛知県蒲郡市 ホテル竹島 2階 コンベンションホール「海皇」
- 4. 開催主体** : 国土交通省 中部地方整備局、みなとオアシス連絡協議会
- 5. 議事内容** : ○みなとオアシス制度の紹介
○中部のみなとオアシス活動紹介
○特別講演「ガマゴリうどんの開発について」
講師：蒲郡シティセールスプロジェクト『ガマゴリ・ら』
プロジェクトリーダー 鈴木 寿明（すずき ひさあき）氏
- 6. 申込締切** : 平成27年1月14日（水）
別紙 申込書を、メールまたはFAXでお送りください。
- 7. 配布先** : 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、
静岡県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、
豊橋市政記者クラブ、碧南市政記者クラブ、半田記者クラブ、
蒲郡記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス
- 8. 問合せ先** : 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
課長補佐 渡邊 TEL: 052-209-6329



第7回 みなとオアシス会議

会場地図



■シャトルバス

会議当日は、「蒲郡駅（南口 4 番バス乗り場）」「ホテル竹島」間にてシャトルバスを運行いたします。4 番バス乗り場には、蒲郡市内ホテルのバスが停留しますが、ホテル竹島のバスにお間違いないよう、ご乗車下さい。また、会議終了後にも蒲郡駅行きシャトルバスを随時運行いたします。

12:30 発	「蒲郡駅」	→	「ホテル竹島」
13:00 発	「蒲郡駅」	→	「ホテル竹島」
13:30 発	「蒲郡駅」	→	「ホテル竹島」

■場 所

ホテル竹島

愛知県蒲郡市竹島海岸

TEL 0533-69-1256

■駐車場

「ホテル竹島」には十分な数の駐車場を確保しております。

申込書

E-mail : isewan-saisei@pa.cbr.mlit.go.jp
FAX : 052-209-6308

中部地方整備局 港湾空港部
海洋環境・技術課 前川・榎本宛

会議名 第7回 みなとオアシス会議

開催日 平成27年1月30日(金)

機関名 : _____

担当者 : _____

メール : _____

電話 : _____

FAX : _____

- 会議に出席される場合は、下記の出席者名簿にご記入下さい。

【出席者名簿】

役 職	氏 名

※) 参加欄が不足する場合は、当ページをコピーして、ご使用下さい。

※) 申込書については、上記 連絡先までメールまたはFAXでお送り下さい。

※) 期限は、平成27年1月14日(金) 必着でお願いいたします。